



**UNIVERSITY
OF
THE RYUKYUS**

**令和3年度
琉球大学公開講座案内**

ようこそ琉球大学公開講座へ

琉球大学は、地域社会から多大なご支援をいただきながら、教育や研究の成果を積み重ねてまいりました。ここにその成果の一部を社会に還元することは、本学において喜びとするところでございます。

今年度も、特定の職種を対象とした専門講座と、職種をこえてどなたでも学習できる一般講座をご用意しました。職業上のスキルアップに、あるいは潤いのある日常生活につながる講座になることを願っております。

これまでも多くの方々に本学提供の講座を受講していただきましたが、平成25年度から、琉球大学サテライトキャンパスを県内6か所に設置し（内1か所は令和元年度末に廃止）、サテライトキャンパスでの出前講座の開催や、インターネットを活用した講座の配信を行い、島嶼地域の皆さまをはじめ、多くの方々へ受講の機会を広げております。

ますます多くの方々が本学での生涯学習をお楽しみくださいますよう、また講師や他の参加者との有益なネットワークへの発展をお楽しみいただきますよう、願いを込めてご案内申し上げます。

琉球大学地域連携推進機構地域共創企画室長



公開講座のご案内

■ お申込みについて

- ◇ 公開講座申込み専用予約サイト（<http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/>）に会員登録を行い、希望する講座の申込みを行ってください。
 - 【手順①】 申込みを行うには会員登録が必須となります（登録費無料）。入力したメールアドレスに確認メールが届き、承認するアドレスをクリックすると登録完了です。
 - 【手順②】 会員登録後、申込み専用予約サイトから申込みを行ってください。受付後に本学より連絡が届きます。なお、お電話によるお申込みは受け付けておりませんので、インターネットが利用できない方は、末尾の申込書を直接窓口へお持ちいただくか、FAXまたは郵送にてお申込みください。

公開講座申込み専用予約サイト <http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/>

- ◇ 講座によっては、申込み先や申込み方法が異なる場合があります。各講座の募集内容をご確認ください。
- ◇ お申込み期間や受講料等については、各講座の募集内容をご確認ください。
- ◇ 受付は先着順となりますので、定員に達し次第締切りとなります。

■ 受講料のお振り込みについて

- ◇ 有料の講座を受講する場合は、お申込み完了後すみやかに受講料のお振込みをお願いします。大学からは請求書等の送付はいたしませんのでご注意ください。
- ◇ 受講料は、講座開講日の1週間前までにお支払いください。
- ◇ 現金での納入は受け付けておりません。
- ◇ 受講料納入の際の振込手数料は、受講者の負担となります。
- ◇ 原則として、一度納入された受講料は、受講を取り消した場合でも返金できません。
- ◇ 入金の際は、ご依頼人名に受講者本人のお名前をご入力ください。ご本人以外の名義でご入金される場合は、公開講座担当窓口へご連絡ください。お支払期日を過ぎても入金確認ができない場合は、本学より確認の連絡を行います。

振込先銀行	琉球銀行 宜野湾支店
口座番号	普通 430384
口座名義	国立大学法人琉球大学
ご依頼人名	（受講者本人のお名前をご記入ください）

■ 受講にあたっての留意事項

- ◇ 講座によっては、受講料の他にテキスト代、保険料、教材費、宿泊費等が別途必要となる場合があります。
- ◇ 大学構内に自家用車等で来学され、守衛に入構目的を問われた場合は「公開講座の受講者」である旨を告げてください。
- ◇ 日程等が未定の講座については、決まり次第、公開講座申込み専用予約サイトでお知らせします。
- ◇ お申込み状況によっては、開講しない場合もありますので、あらかじめご承知おきください。
- ◇ 講座参加中の事故につきましては、本学は一切の責任を負いかねます。レジャー活動系の公開講座等は各自で必ず保険にご加入ください。

■ 公開講座担当窓口・お申込み先

琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課（大学本部棟1階）

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

TEL：098-895-8019（平日8:30～17:15） FAX：098-895-8185

Email：koukai@acs.u-ryukyu.ac.jp

琉球大学 地域連携推進機構生涯学習推進部門

ホームページ：<https://ercll.skr.u-ryukyu.ac.jp/>

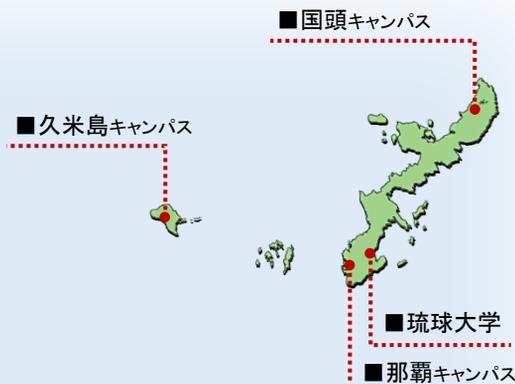
個人情報の取り扱いについて

公開講座申込み等で取得した個人情報については、本学の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、当該講座の運営及び公開講座に関する情報の送付以外の目的には使用いたしません。

琉大コミュニティキャンパス(RCC)事業

■ サテライトキャンパスについて

- ◇ 琉球大学では、平成25年度文部科学省の「地(知)の拠点整備事業」に琉大コミュニティキャンパス(RCC)事業が採択され、琉球大学サテライトキャンパスを那覇市、宮古島市、石垣市、久米島町、国頭村、大宜味村の6カ所に設置し、サテライトキャンパスでの出前講座の開催や、インターネットを活用した公開授業・公開講座等の配信を行い、島嶼地域の皆様をはじめ、多くの方々へ受講の機会を広げております。(大宜見キャンパスは令和元年度末にて廃止となりました。)
- ◇ 琉球大学サテライトキャンパスでは、出前での公開講座の開催や、サテライト教育システム(ビデオ会議システム)を活用し、公開講座をインターネットにより配信します。出前講座や配信される公開講座については各講座の募集案内をご確認ください。「サテライト配信講座」「出前講座」と記載があります。



具志川農村環境改善センター
〒901-3124 久米島町字仲泊730番地



国頭村民ふれあいセンター
〒905-1411 国頭村辺土名112



石垣市立図書館
〒907-0013 石垣市浜崎町1番地の1



宮古島市中央公民館
〒906-0013 宮古島市平良字下里315



那覇市牧志駅前ほしぞら公民館
〒902-0067 那覇市安里2丁目1番地1号

【 琉大コミュニティキャンパス(RCC) 事業に関するお問合せ 】

琉大RCC

検索



国立大学法人琉球大学 地域連携推進課
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
TEL: 098-895-9058 / FAX: 098-895-8185
<https://ryudaicoc.skr.u-ryukyu.ac.jp/>



2021年度公開講座一覧

No.	講座名	開催期間	頁
1	宮古島におけるサイクルツーリズムの未来	8月予定	
2	やんばる山学校：世界自然遺産の登録で何が変わるのか	9月18日、10月2日、10月16日	
3	新聞記者体験、エネルギーってなんだろう？－全国かべ新聞コンテストへの道－	7月24日	
4	老年学への招待－老年学を日常生活へ－	6月12日 6月19日	
5	琉大生がサッカーと勉強を教えます！	5月開始予定 毎週日曜日	
6	染め織りから学び自然素材の小物づくりを体験しましょう	8月7日	
7	クリスマスサイエンスレクチャー	12月18日	
8	児童・生徒・指導者のためのハンドボール教室	4月10日～3月13日	
9	昆虫の行動をコントロールしてみよう－昆虫行動学入門－	7月31日	
10	～物理の魅力を教えます2021～	8月8日	
11	琉大生による理科実験教室	12月15日	
12	水素のチカラ～水素を作る、貯める、使うを体験しよう①、②～	未定	
13	身近な化学～アニメ・漫画の化学～	6月予定	
14	理系女子・理系男子の世界－進路選択とキャリア形成、生活と文化－	2月下旬～ 3月上旬	
15	がん患者・家族を癒す緩和ケアの実際	9月11日	
16	シニアのための健康サッカー講座	8月、9月 2月、3月	
17	夏休み工作教室－ミラクル万華鏡	7月31日	
18	夏休み工作教室－電気工事を体験しよう（小学生対象コース）	7月31日	
19	夏休み工作教室－電気工事を体験しよう（中学生対象コース）	7月31日	
20	夏休み工作教室－合金を溶かして風鈴づくり	7月31日	
21	夏休み工作教室－まわりつづけるコマ	7月31日	
22	夏休み工作教室－ホバークラフト	8月7日	
23	夏休み工作教室－電子回路の製作	8月7日	
24	夏休み工作教室－デスクトップPC組み立て・LANケーブル作製体験	8月7日	
25	夏休み工作教室－エンジンの中をのぞいてみよう！～分解と組み立て～	8月7日	
26	夏休み工作教室－折り紙建築	8月7日	
27	夏休み工作教室－固形燃料で走る船	8月7日	
28	音の体験教室	5月8日	
29	大学生のためのCOOKING	6月11日～ 12月10日	
30	沖縄の公害問題で考える平和学習	7月、8月予定	
31	ホールマネジメント	7月、8月予定	
32	第二種電気工事士試験対策講習（筆記・上期）	4月17日～ 5月22日	
33	第二種電気工事士試験対策講習（筆記・下期）	9月18日～ 10月16日	
34	第二種電気工事士試験対策講習（技能・上期）	6月5日～ 7月17日	
35	第二種電気工事士試験対策講習（技能・下期）	10月30日～ 12月11日	
36	心理リハビリテーション・ボランティア養成オンライン講座	4月24日	
37	心理リハビリテーション（動作法）キャンプin宮古島	7月21日～ 7月23日	

1 宮古島におけるサイクルツーリズムの未来

一般向け講座
サテライト配信
出前講座

概要	<p>申請者の研究テーマはドイツにおける都市計画と自転車の普及である。ドイツでは人口稠密な都市の中心部から逃れるために、20世紀初頭から自転車が大众的な個人移動手段として普及し始めた。それ以降、自動車の普及とともに個人移動手段としての自転車の存在の影は薄くなっていったが、21世紀に入ると健康的、エコロジー、効率的な個人移動手段として自転車は再び注目を浴びている。宮古島の平坦な地形は自転車移動に非常に適しており、自転車の持つ健康的/エコロジーなイメージによって宮古島の観光業を活性化できるのではないだろうか？</p>		
講師名	<p>西 圭介（国際地域創造学部 講師） 宮内 忍（サイクルツーリズムコンサルタント）</p>		
会場	宮古島		
定員	50名	受講対象者	一般市民・ホテル関係者
受講料	無料	申込み期間	未定
講義内容	実施日	時間	内容
	8月1日(日)	13:30	第一部 ドイツにおける都市計画と自転車の普及
		14:00	第二部 日本におけるサイクルツーリズム
14:30		質疑応答	
その他	<p>■開催協力／自転車活用推進研究会 ■備考／本公開講座は、健康的でエコロジーな個人移動手段（自転車）と宮古島の相性の良さを説明することによって、宮古島の観光業を活性化することを意図している。それゆえ、ホテル関係者や住民の方々、自治体職員の幅広い参加を期待している。それが無料の理由である。</p>		

2 やんばる山学校 :世界自然遺産の登録で何が変わるのか

一般向け講座

概要	<p>沖縄島北部やんばるの山は、琉球弧の地史を背景に独自の進化をとげた多種多様な野生動植物が生息・生育し、世界自然遺産登録(推薦地)の中核をなす地域です。登録が目前となりましたが、世界自然遺産への正しい理解や適正な活用のあり方を学ぶ機会が少ないのが現状です。世界自然遺産登録地をいかに守り、保全し、未来へと継承していくのか、現地でのフィールドワークを通してやんばるの森林と人の暮らしのつながり、観光等の人間活動により惹起する影響を自からの目で確認します。そして、生物多様性豊かなやんばるの森の価値について、世界自然遺産登録を機にやんばるの森の活用の可能性や発生が予見される問題点を多様なアプローチから3回連続講座で学びます。</p>			
講師名	<p>大島 順子（国際地域創造学部准教授） 蔵満 逸司（琉球大学教職大学院准教授） 久高 将和（一般社団法人やんばるビジョン代表理事）</p>			
会場	琉球大学「与那フィールド」及び国頭村内の森林やダム周辺			
定員	20名	受講対象者	一般市民（高校生以上）、教育関係者及び観光関連事業者	
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）	
講義内容	実施日	時間	内容	担当講師
	9月18日(土)	9:30～16:30	世界自然登録候補地の今：イメージと現実	大島・久高
	10月2日(土)	9:30～16:30	世界自然遺産学習における教材開発	大島・蔵満・久高
	10月16日(土)	9:30～16:30	世界自然遺産地域での観光振興×保全	大島・久高
その他	<p>■開催協力／琉球大学農学部付属亜熱帯フィールド科学教育研究センター与那フィールド（講義室提供）、国頭村森林組合（視察協力）、（一社）やんばるビジョン（講師担当、現地案内） ■備考／会場周辺の森林や林道で観察を行うので、歩きやすい靴・服装で参加してください当日は現地集合・解散です。少雨決行ですが、天候の状況をみて内容を変更する場合があります。万一の事故に備えて各自で任意の保険に加入してください。 ※申込者には、別途詳細の案内をお送りします。</p>			

3

新聞記者体験 エネルギーってなんだろう？ ー全国かべ新聞コンテストへの道ー

一般向け講座

概要	「エネルギーを大切に！」「省エネ！」など、エネルギーという言葉をよく耳にしますが、そもそもエネルギーとは何なのでしょう？この講座では、県内のエネルギー関連施設を自分で取材し、新聞作りにチャレンジします。身近なエネルギーについて、自分で集めたインタビュー記事や写真を使ってエネルギー新聞を作ってみよう！作成した新聞は、かべ新聞コンテスト(全国版)に応募できます(フォームを用意しています)。		
講師名	岡本 牧子(教育学部技術教育専修 准教授) 濱田 栄作(教育学部理科教育専修 教授) 清水 洋一(教育学部 名誉教授)		
会場	教育学部本館101号室		
定員	20名	受講対象者	小学4～6年生とその保護者
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	実施日	時間	内容
	8月、9月	9:00～12:00 13:00～16:00	近隣エネルギー施設へ取材体験(バス移動) 資料・記事整理と新聞製作
その他	<p>■開催協力/沖縄エネルギー教育地域会議</p> <p>■備考/教室が変更になる場合があります。万一の事故に備えて各自で任意の保険に加入してください。対象学年以外のご兄弟の同伴も可能ですが、バスの座席確保のため、お申し込みの際は参加される方すべて(保護者等も含む)のご記入をお願い致します。</p> <p>取材では写真撮影をしますので、可能な方はデジタルカメラをお持ちください。プリントは講座中にあります。取材はバスで移動しますので、お弁当(昼食)と飲み物を持参してください。</p>		

4

老年学への招待ー老年学を日常生活へー

一般向け講座

概要	超高齢社会が進展する中で、高齢者の現状と正しい老化のプロセスを理解することは、人生の質を高める上で重要である。 本講座では、老年学の研究成果を通して社会的、生物学的、及び心理学的な領域から正しい老化のプロセスを学ぶ機会を通して、加齢に伴う心身の変化や健康長寿の影響要因について理解を深めることを目的としている。 講義の主な内容は、「生涯発達」を共通のコンセプトに、講義と議論を通して、長寿で健康な人々のライフスタイル等について理解を深めることである。		
講師名	下地 敏洋(教育学研究科 教授)		
会場	教育学部棟103号室		
定員	25名	受講対象者	一般市民
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	実施日	時間	内容
	6月12日 6月19日	10:00～12:00	主観的幸福感の影響要因 生きがいと健康長寿について
その他	■備考/教室が変更になることがあります。		

5 琉大生がサッカーと勉強を教えます！

一般講座

概要	<p>本講座は、昨今課題である児童・生徒の学力や体力の低下の問題に立ち向かうものである。対象は小学生男女であり、低～高学年まで全てである。琉球大学サッカー部を中心とする学生が、サッカー教室を通じて体を動かす楽しさを伝えた後、宿題の援助や苦手科目の克服などを旨とした学習教室を展開し、「文武両道」の精神を身につけさせる。本講座は学生の若いエネルギーを子ども達にぶつけ、体当たり指導することによって、子ども達の「やる気」を育てる一助となることも目指し、若い先生が少なくなった学校現場の補足的な役割も期待できる。さらに学生諸君は教えることを通じて自らを成長させる良い機会となる。また、講座終盤では親子による親睦試合を行い、カレーパーティーを開き親子の絆を図る。さらに、夏期はビーチサッカー（親子大会、スイカ割り含）も経験し、サッカーの楽しさを広げる。日曜の朝から活動することによって生活習慣を整え、月曜からの学校の学習活動にスムーズに入れるようにする。例年約100名の参加者がある人気講座であり、NHKの「あさイチ」でも取材され全国から注目されている。</p>		
講師名	笹澤 吉明（教育学部 准教授） 姜 東植（工学部 准教授） 琉球大学サッカー部学生		
会場	琉球大学サッカー場（雨天時第一体育館）及び講義室（夏季は西原きらきらビーチの時もあります）		
定員	100名	受講対象者	小学生
受講料	3,000円（年間）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	5月開始予定、基本的に毎週日曜日	8:30～10:00	サッカー教室
		10:00～11:00	学習教室
11:00～14:00		試合応援（自由参加）	
その他	<p>■備考／学生の遠征や大会等で都合がつかない場合は、休講となることもあります。将来プロを目指す子から女子や初心者まで大歓迎です。子ども達の生活習慣を整えることを目的の一つとするため、運動、栄養、休養などのアドバイスを御父兄に行うこともあります。期間は、5月から翌年3月までの30回開講しています。スクールお揃いの琉大ユニフォームTシャツを安価で販売しています。希望される方は、スクールが始まってから担当学生に申し出てください。雨天時は、体育館にて行うことや、スケジュールの都合から土曜開校になることもあります。土曜開校は、8：00から始まりますのでご注意ください。変更のある場合は、琉大サッカー部のHPや事務からのメール連絡によって連絡します。なお、この取り組みは、平成14年3月にNHKの番組「あさイチ」にて報道され、全国で紹介され注目されています。</p>		

6 染め織りから学び自然素材の小物づくりを体験しましょう

一般講座

概要	<p>沖縄では、多様な染め織りが各地でおこなわれてきていますが、一般にはなかなか身近ではなく、知られていないのではないのでしょうか。また日々の暮らしのなかでは、ものを購入することが一般的で、つくる機会がなくなってきているのではないのでしょうか。本講座では、沖縄でかつてから盛んであった染め織りをとりあげ、染め織りから沖縄の歴史を考え、また各産地で作る人びとの営みの意味を考えます。さらに実際に、苧麻や芭蕉という沖縄に古くからありながら日常にふれる機会がなくなってしまった繊維素材をつかって、小物をつくる体験をします。そうして身近なものをつくる楽しさを体験します。</p>		
講師名	松本 由香（教育学部 教授）		
会場	教育学部棟3階333教室		
定員	12名	受講対象者	一般・学生
受講料	3,240円（※別途、材料費2,000円を徴収します）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	8月7日 中止	9:00～12:00	参考書から沖縄の染め織りと暮らしについて考えます。
		13:00～17:00	苧麻や芭蕉から糸を作り、小物を作ります。
その他	<p>■備考／参考書（松本由香・佐野敏行 2020年 「沖縄の染め織りと人びとの暮らし—家族と地域文化、経済とツーリズムから考える—」琉球新報社）を興味ある人はご用意ください。</p>		

7 クリスマス サイエンス レクチャー

一般講座

概要	科学のクリスマスプレゼントを皆さんに贈ります。大学生のお兄さんやお姉さんと一緒に、ワクワクするような実験や観察を体験して、今まで見過ごしていた、いろいろな不思議にせまります。きっと、もっと、科学が好きになりますよ!		
講師名	濱田 栄作 (琉球大学教育学部 教授)		
会場	教育学部棟3階333教室		
定員	16名	受講対象者	小学4～6年生および中学生
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	12月18日	13:00～17:00	実験や観察を通して自然や科学を楽しみながら学びます。
その他	■備考		

8 児童・生徒・指導者のためのハンドボール教室

一般向け講座

概要	沖縄県内の小学生・中学生・高校生およびその指導者に対し、ハンドボール競技の技術・戦術・指導法を伝えることを基本とします。対象のレベルに応じた技術・戦術・指導法について、よりの確に対象者が身につけることを目的とします。原則として、受講生を限定せず、学校の部活動単位での集合型公開講座を主たる形態とします。		
講師名	三輪一義 (琉球大学教育学部生涯健康教育コース 教授)		
会場	琉球大学第一体育館		
定員	200名	受講対象者	ハンドボール愛好者
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	4月10日(土) ～3月13日(日)	土: 13:00～17:00 日: 10:00～16:00	ハンドボールの技術・戦術・指導法とその理論
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■共催/琉球大学男女ハンドボール部・教育学部保健体育専修・沖縄県ハンドボール協会 ■備考/集合型公開講座のスタイルは実質的に7年前より実施しており、令和2年度はコロナ禍により通年実施は出来ませんでしたが、令和年度実績において、参加者は延べ人数で、児童生徒856人、指導者59人に及びます。実技指導の補助員に、琉球大学男女ハンドボール部員および教育学部保健体育科有志学生を充てて、これまで6年間の指導経験を踏まえて、指導内容を充実させる予定です。 ■注意/万一の事故に備えて各自で任意の傷害保険等に加入してください。(必須) 		

9

昆虫の行動をコントロールしてみよう
—昆虫行動学入門—

一般向け講座

概要	【趣旨】昆虫の不思議な行動を通して、自然科学への興味・関心を高めてもらう事を目的に実施します。 【内容】身近な昆虫の不思議な性質を利用した実験を通して、昆虫行動の興味深い仕組みについて学びます。		
講師名	杉尾幸司 (大学院教育学研究科 教授)		宮國泰史 (グローバル教育支援機構 特命講師)
会場	教育学部本館 422教室		
定員	16名	受講対象者	小(5・6年)・中・高校生
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月31日(土)	10:00～12:00	昆虫行動に関する講義と実験
その他	■備考/万一の事故に備えて、各自で任意の保険に必ず加入してください。		

10 ～物理の魅力を教えます2021～

一般向け講座

概要	琉球大学理学部物理系では毎年夏に、中高生以上を中心とした理科好きの一般の皆様にも、様々な物理の魅力を伝える講座を開いています。講座の前半は最新の物理関係のトピックスや琉球大学で研究されている最先端の物理についての講演を行います。後半は物理の魅力の詰まった各種実験実演など自由に参加できるプログラムになっています(参加申込不要、途中入退場自由です)。生き生きとした最先端物理学の世界に触れる機会を提供したいと思っておりますので、物理が好きな人も得意でない人も、是非不思議体験をしにきてください。新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、講演の部分を遠隔講義として実施します。		
講師名	○前野昌弘(理学部物質地球科学科准教授) 眞榮平孝裕(理学部物質地球科学科教授) 辺土正人(理学部物質地球科学科教授) 阿曾尚文(理学部物質地球科学科教授)		瓜生康史(理学部物質地球科学科教授) 與儀護(理学部物質地球科学科准教授) 田原周太(理学部物質地球科学科准教授) 小林理気(理学部物質地球科学科助教)
会場	琉球大学理系複合棟		
定員	50名	受講対象者	小中高生・一般
受講料	無料	申込み期間	事前申込不要
講義内容	開催日	時間	内容
	8月8日(日)中止	13:00～17:00	講演&実験体験
その他	■備考/講座内容などは、ホームページ“ http://www.phys.u-ryukyu.ac.jp/koza2021/ ”にて情報発信します。状況によっては、ネットワークによる遠隔講演のみを実施します。事前申込不要で当日参加可能です。途中入場・途中退場も可能です。		

11 琉大生による理科実験教室

概要	琉球大学理学部物質地球科学科の教員を志望している大学4年生が中心となって、小中高校生向けの実験教室を開催します。物質地球科学科は物理と地学を勉強する学科です。この教室では物理・地学に関する楽しい実験などを見たり体験したりできるほか、工作なども楽しめるようになっています。小中高校生向けですが、理科に興味の全ての方が参加可能です。理科の不思議を見て聞いて、触りにそして作りに来てください。新型コロナウイルスの流行状況によっては、理科実験を収録したビデオ公開として実施します。		
講師名	前野昌弘（理学部物質地球科学科准教授）○		
会場	琉球大学理系複合棟		
定員	100名	受講対象者	小中高校生・一般
受講料	無料	申込み期間	事前申込み不要
講義内容	実施日	時間	内容
	12月25日(土)	13:00～17:00	実験体験
その他	■備考／講座内容などは、ホームページ“ http://www.phys.u-ryukyu.ac.jp/jikken2021/ ”にて情報発信します。状況によっては、講座を理科実験のビデオの公開として実施します。事前申込不要で当日参加可能です。途中入場・途中退場も可能です。		

12 水素のチカラ ～水素を作る、貯める、使うを体験しよう①、②～

概要	水素エネルギー社会到来が間近に迫っているが、沖縄では未だ水素ステーションや水素燃料電池自動車などの導入例がほとんどなく、沖縄県民にはなじみの薄いものとなっている。しかしながら水素エネルギーは地産地消可能なエネルギー資源であるため、沖縄のような島嶼地域こそ国内に先駆けて水素社会になるべきだと考えている。本講座は、こういった状況を踏まえ、沖縄県民に水素を認知し、正しい知識を持ってもらい、水素エネルギー社会へスムーズに移行するための草の根活動として、子供から大人まで幅広い年齢層に「水素教育」なるものを提供することを趣旨とする。具体的な内容としては、来べき水素社会の形、基本的な水素の性質、水素製造、貯蔵、利用の講義を行いつつ、関連した実験（電気分解による水素発生、水素貯蔵材料アンモニアボランを用いた水素放出反応、水素燃料電池ラジコン）を体験してもらう。ただし、遠隔実施になった場合は実験は行わず、実験の動画等を配信する予定である。		
講師名	中川 鉄水（理学部 海洋自然科学科 化学系 助教）		
会場	オンライン		
定員	30名	受講対象者	小中高校生・一般
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	実施日	時間	内容
	8月14日(土)	13:00～15:00	水素のチカラ@
その他	■備考／		

13 身近な化学～アニメ・漫画の化学～

概要	現代では多くの科学技術を用いた製品が日常にあふれている。しかしながら現代はその構造が複雑化・高度化しているため、学校で習ったことと関連性を見出すことができない。さらに近年、初等教育・中等教育において実験授業が減少しつつあるため、子供たちから一層理科の有益性と興味を感じづらくなりつつある。本授業は、化学を中心として、身の回りにある自然・製品のしくみの中にどのように化学が使われているかを、高校生以下の学生に向けて、現役大学生が中心となって実験講座を行う。今年度は1回とし、アニメ・漫画に登場する化学現象・物質を扱って解説・実験を行う。なお、遠隔になった場合は各自で道具・材料を揃えてもらう可能性がある。		
講師名	中川 鉄水（理学部 海洋自然科学科 化学系 助教）		福本 晃造（教育学部 理科教育専修 准教授）
会場	生涯学習教育センター301講義室		
定員	30名	受講対象者	高校生以下
受講料	無料	申込み期間	未定
講義内容	実施日	時間	内容
	未定 (6月予定)	13:00～15:00	内容未定
その他	■備考／		

14 理系女子・理系男子の世界
—進路選択とキャリア形成、生活と文化—

概要	自然科学分野の研究や教育を職業とする理系女子・理系男子の実際の姿については、世間一般には案外、あまり知られていないのかもしれませんが。本講座においては、理系の進路選択やキャリア形成の道筋に関する内容と共に、その職業生活、日常、文化などについてもお話します。また、若い人たちに対する理系進路選択支援やキャリア形成支援の有り様、特に女子学生・女子生徒に対する支援の現状、更には女性研究者や技術者、教育者の様々な状況も含めて紹介します。自然科学分野の実態を知ることで、興味の幅を広げ、人生の選択肢や喜びを増やしてもらえることを期待しており、受講者の皆さんと情報や意見の交換も行いながら話を進めていきたいと思っておりますので、進路選択を控えた学生や生徒さん、および、その指導者や保護者の方々も歓迎します。		
講師名	漢那 洋子（理学部・准教授）		
会場	琉球大学理系複合棟207講義室（仮）		
定員	20名	受講対象者	一般（高校・大学生、指導者・保護者も可）
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	実施日	時間	内容
	検討中	13:00～16:30	自然科学の世界および理系の進路選択とキャリア形成およびその生活や文化に関連した講義
その他	■備考／*実施日については、検討中です。（2022年2月下旬～3月上旬頃）		

15 がん患者・家族を癒す緩和ケアの実際

概要	沖縄県におけるがんによる死亡数は毎年約2700人で、全死亡の1/3を占めています。がんと診断され、治療やケアを受けるプロセスにおいて、患者および家族が抱える身体的・心理社会的苦痛について理解し、患者本人をサポートする上でご家族や重要他者の果たす役割は大きいと考えます。このような視点より、本公開講座では、がん患者のQOL(Quality of Life: 生命の質/生活の質)向上に寄与する緩和ケアについて、広くご理解いただくことを目的にプログラムを構成しました。一般市民の皆様とともにがん患者の緩和ケアについての知識を共有できる場として、本公開講座を提供したいと思っております。		
講師名	○照屋 典子 (琉球大学医学部成人・がん看護学・教授) 久志 一郎 (国立病院機構 沖縄病院 医師) 奥間めぐみ (国立病院機構 沖縄病院 公認心理士) 世嘉良和希 (国立病院機構 沖縄病院 緩和ケア病棟 副看護師長) 富川浩蔵 (国立病院機構 沖縄病院 緩和ケアチーム担当看護師) 赤坂さつき (国立病院機構 沖縄病院 管理栄養士) 大湾 勤子 (国立病院機構 沖縄病院 医師)		
会場	国立病院機構 沖縄病院 会議室		
定員	50名	受講対象者	一般市民
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	実施日	時間	内容
	9月11日 (土)	13:00～13:30(30分)	緩和ケア概論
		13:30～14:20(50分)	がんの痛みを癒す疼痛コントロールの実際
		14:30～15:00(30分)	がんと心のケア
		15:00～15:20(20分)	沖縄病院緩和ケア病棟/緩和ケアチーム活動の紹介
		15:20～15:40(20分)	がん治療中の食事と栄養について
	15:40～16:00(20分)	総合討論/質疑応答	
その他	■共催/国立病院機構 沖縄病院 ■備考/		

16 シニアのための健康サッカー講座

概要	中高年の健康づくりの一環として40歳以上のサッカー愛好者をつどい、生涯スポーツの習慣化を図る。毎週2回(水、金)グラウンドにてサッカーの仲間とゲームを楽しみ、語り合う機会を提供し健康づくりを第一義とする。交流のためのケーム設営および運営は自主的に行うこととする。		
講師名	姜 東植 (工学部工学科 准教授) 笹澤 吉明 (教育学部生涯教育課程 准教授)		
会場	琉球大学千原キャンパス サッカーグラウンド		
定員	20名	受講対象者	40歳以上の方
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	実施日	時間	内容
	8/1～9/31 毎週水・金	19:00～21:00	交流試合およびケーム運営
	2/1～3/31 毎週水・金	19:00～21:00	交流試合およびケーム運営
	<予備日> 12/23,25,29	19:00～21:00	交流試合およびケーム運営
その他	■共催/琉球大学 (共催:琉大女子サッカー部、沖縄県シニアサッカー連盟) ■備考/上記の実施日以外は、琉大女子サッカー部の部活時間に、共同で活動を行う。 ■注意/万一の事故に備えて各自で任意の傷害保険等に加入してください。(必須)		

17 夏休み工作教室—ミラクル万華鏡

概要	<p>【趣旨】 体験を通して、ものづくりの楽しさや不思議さを感じてもらい、子供達が科学技術に親しみを持つことを目的としています。</p> <p>【内容】 偏光板を用いて万華鏡を作ります。「ひかり(光)はなみ(波)である」ことを遊びながら勉強しましょう。</p>		
講師名	<p>○仲宗根宏貴(工学部技術部・技術職員) 山下大輔(工学部技術部・技術職員) 廣瀬孝三郎(工学部技術部・技術職員) 宮里信寿(工学部技術部・技術職員)</p>		
会場	琉球大学工学部2号館226室(工2-226)		
定員	10名	受講対象者	一般市民(小学1～3年生)※保護者同伴のこと
受講料	無料(※材料費380円を徴収します)	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	実施日	時間	内容
	7月31日(土)中止	9:30～11:00	ミラクル万華鏡の作成
その他	<p>■備考／万一の事故に備えて各自で任意の保険に加入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策として、各自で飲み物をお持ちください。 ・講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてWeb等に公開する場合があります。予めご了承の上、お申し込み下さい。 ・当日は必ず保護者同伴でお願いいたします。 		

18 夏休み工作教室—電気工事を体験しよう(小学生対象コース)

概要	<p>【趣旨】 ものづくりの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしています。内容：電気工事用工具を使用して、7色に光るLEDを点灯させる回路を作ります。電気工事の体験を通して電気の流れる仕組みを学びます。</p>		
講師名	<p>○渡慶次 高也 (工学部技術部 技術職員) 勢理客 勝則 (工学部技術部 技術専門職員) 大城 諒士 (工学部技術部 技術職員)</p>		
会場	琉球大学工学部2号館118室(電力実験室)		
定員	5名	受講対象者	小学生4-6年
受講料	無料(※材料費1,000円を徴収します)	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月31日(土)	9:30～11:00	電気工事作業を体験するとともに、LEDを点滅させる回路を製作
その他	<p>■備考／万一の事故に備えて各自で任意の保険に必ず加入してください。</p> <p>講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。また、当日は必ず保護者同伴でお願いします。</p>		

19

夏休み工作教室－電気工事を体験しよう(中学生対象コース)

一般向け講座

概要	<p>【趣旨】ものづくりの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的としています。</p> <p>【内容】電気工事用工具を使用して、7色に光るLEDを点灯させる回路を作ります。電気工事の体験を通して電気の流れる仕組みを学びます。</p>		
講師名	<p>○渡慶次 高也 (工学部技術部 技術職員) 玉那覇 厚雄 (工学部技術部 技術専門職員) 仲宗根 宏貴 (工学部技術部 技術職員)</p>		
会場	琉球大学工学部2号館118室(電力実験室)		
定員	5名	受講対象者	中学生
受講料	無料(※材料費1,000円を徴収します)	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月31日(土)	13:00～17:00	電気工事作業を体験するとともに、LEDを点滅させる回路を製作
その他	<p>■備考/万一の事故に備えて各自で任意の保険に必ず加入してください。</p> <p>講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。また、当日は保護者同伴可能です。</p>		

20

夏休み工作教室－合金を溶かして風鈴づくり

一般向け講座

概要	<p>【趣旨】もの作りの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的としている。</p> <p>【内容】鋳物砂で作った型の中に、溶けた合金(比較的低融点の金属)を流し込み風鈴を作る。</p>		
講師名	<p>○與那覇 敏明(工学部技術部 技術専門職員) 大城 成栄(工学部技術部 技術専門職員) 宮城 紀良(工学部技術部 技術専門職員) 山里 将史(工学部技術部 技術職員) 我如古 将斗(工学部技術部 技術職員) 安江 洋人(工学部技術部 技術職員) 山下 大輔(工学部技術部 技術職員)</p>		
会場	琉球大学工学部 附属工作工場 鋳物室		
定員	8名	受講対象者	小学校5・6年生
受講料	無料(※材料費1,000円を徴収します)	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	7月31日(土)中止	13:00～17:00	合金を溶かして風鈴づくり
その他	<p>■備考/万一の事故に備えて、各自で任意の障害保険等に加入して下さい。</p> <p>講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてWeb等に公開する場合があります。予めご了承の上お申し込み下さい。また、当日は保護者の皆様は作業場外の窓からの見学となります。</p>		

21 夏休み工作教室 – まわりつづけるコマ

概要	<p>【趣旨】ものづくりの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしている。</p> <p>【内容】エナメル線を巻いた電磁石と磁石のコマを作製します。磁石で「入」、「切」できるスイッチを使うことで電気が発生し、その電気でまわりつづけるコマを作りましょう。</p>		
講師名	<p>○勢理客 勝則（工学部技術部 技術専門職員） 淵脇 秀晃（工学部技術部 技術専門職員） 大城 諒士（工学部技術部 技術職員）</p>		
会場	琉球大学工学部2号館226室（電気基礎実験室）		
定員	6名	受講対象者	小学校4-6年生
受講料	無料（※材料費700円を徴収します）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	7月31日(土)	13:00～17:00	電磁石、磁石コマの作製
その他	<p>■備考／万が一の事故に備えて、各自で任意の傷害保険等に参加してください。 熱中症対策として、各自飲み物をお持ちください。 講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。また、当日は必ず保護者同伴をお願いします。</p>		

22 夏休み工作教室 – ホバークラフト

概要	<p>【趣旨】ものづくりの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしています。</p> <p>【内容】モーターを用いてホバークラフトを作ります。「気圧」って何だろう？を遊びながら勉強しましょう。</p>		
講師名	<p>○大城 諒士（工学部技術部・技術職員） 玉那覇 厚雄（工学部技術部・技術専門職員） 名嘉 秀和（工学部技術部・技術専門職員） 山下 大輔（工学部技術部・技術職員） 渡慶次 高也（工学部技術部・技術職員） 東舟道 裕亮（工学部技術部・技術職員）</p>		
会場	琉球大学工学部2号館226室（電気基礎実験室）		
定員	10名	受講対象者	小学1～3年生（保護者同伴のこと）
受講料	無料（※材料費600円を徴収します）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	8月7日(土)中止	9:30～11:00	ホバークラフトの作製
その他	<p>■備考／万が一の事故に備えて、各自で任意の保険に参加してください。 熱中症対策として、各自で飲み物をお持ちください。 講座中に写真撮影をおこない、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。当日は必ず保護者同伴で伴をお願いします。</p>		

23 夏休み工作教室 — 電子回路の製作

概要	<p>【趣旨】もの作りの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしています。</p> <p>【内容】ブレッドボードという配線器具もしくは、基板を使って電子回路の実験装置を作ります。装置はマイクロコンピュータを使用したテレビゲームまたはラジオ等を予定しています。詳しい内容は技術部webページの夏休み工作教室(https://www.tec.u-ryukyu.ac.jp/Engineering-Division/)をご覧ください。</p>		
講師名	<p>○山下 大輔（工学部技術部技術職員） 我如古 将斗（工学部技術部技術職員） 大城 諒土（工学部技術部技術職員） 仲宗根 宏貴（工学部技術部技術職員）</p>		
会場	琉球大学工学部2号館226室（電気基礎実験室）		
定員	10名	受講対象者	小学4-6年
受講料	無料（※材料費1,000円を徴収します）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	8月7日(土)中止	13:00～17:00	電子回路の製作
その他	<p>■備考／万が一の事故に備えて、各自で任意の傷害保険等に加入してください。</p> <p>講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。</p>		

24 夏休み工作教室 – デスクトップPC組み立て・LANケーブル製作体験 –

概要	<p>【趣旨】既に普及しているPCについて、パーツからの組み立て体験・周辺機器（LANケーブル）の作製・それらの説明を聞いてもらうことで、より身近な技術に興味を持ってもらうことを目的としています。</p> <p>【内容】デスクトップPCのパーツを自分で組み上げる「自作PC」の体験と、フリーOSのインストール体験、LANケーブルの作製体験をしてもらいます。</p>		
講師名	<p>○翁長竜盛（琉球大学工学部技術部 技術職員） 名嘉秀和（琉球大学工学部技術部 技術職員）</p>		
会場	工学部2号館217-2号室「ものラボ」		
定員	4名	受講対象者	中学生
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	8月7日(土)中止	13:00～17:00	自作PCの組み立て・OSのインストール・LANケーブル作成
その他	<p>■備考／万が一の事故に備えて各自で任意の保険に必ず加入してください。</p> <p>講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。また、当日は必ず保護者同伴可能です。</p>		

25

夏休み体験教室－エンジンの中をのぞいてみよう！～分解と組み立て～

一般向け講座

概要	【趣旨】身の回りにあるが、普段は中々触れることの無い自動車のエンジンについて、その仕組みを学ぶ機会を設けることで、子どもたちが機械工学分野に興味を持ってもらうことを目的としています。 【内容】はじめに、エンジンが始動することを確認し、冷却している間に内部の構造や燃焼の仕組みを学びます。その後、実際にエンジンを分解し、各 부품の役割等を確認しながら、正確に組み立てを行います。最後に、エンジンが始動することを確認し、終了となります。		
講師名	○山里 将史（工学部技術部・技術職員） 大城 成栄（工学部技術部・前任技術専門職員） 勢理客 勝則（工学部技術部・技術専門職員）		
会場	琉球大学工学部附属工作工場		
定員	4名	受講対象者	中学生
受講料	無料（※材料費500円を徴収します）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	8月7日(土)	13:00～17:00	エンジンの仕組みについて（座学）、エンジンの分解及び組み立て（実技）
その他	■備考／万一の事故に備えて、各自で任意の保険に加入して下さい。 講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上、お申し込みください。		

26

夏休み工作教室－折り紙建築

一般向け講座

概要	【趣旨】もの作りの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしている。 【内容】ケント紙を使って、飛び出す絵本の様な「折り紙建築」（世界遺産を中心に）を製作する。		
講師名	○淵脇秀晃（琉球大学工学部技術部 技術専門職員） 廣瀬孝三郎（琉球大学工学部技術部 技術職員） 東舟道裕亮（琉球大学工学部技術部 技術職員） 宮里信寿（琉球大学工学部技術部 技術職員）		
会場	工学部2号館413室		
定員	6名	受講対象者	小学校5，6年生
受講料	無料（※材料費300円を徴収します）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	8月7日(土)	13:00～17:00	ケント紙を使った「折り紙建築」
その他	■備考／ 1. 当日、材料費として300円をご負担いただきます。 2. 万一の事故に備えて、各自で任意の傷害保険等に加入してください。 3. 講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。 4. 熱中症対策で、各自飲み物をご持参ください。 5. 当日は、必ず保護者同伴でお願いします。		

27 夏休み工作教室 — 固形燃料で走る船

概要	<p>【趣旨】もの作りの楽しさや、不思議さ等の体験を通して、子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしている。</p> <p>【内容】熱機関を利用したポンポン船を製作しながら、作動原理や金属加工などを学びます。</p>		
講師名	○宮城 紀良（工学部技術部 技術専門職員） 照屋泰彦（工学部技術部 技術専門職員） 安江 洋人（工学部技術部 技術職員）	與那覇 敏明（工学部技術部 技術専門職員） 名嘉海人（工学部技術部 技術専門職員） 野原 幸則（工学部技術部 再雇用職員）	
会場	琉球大学工学部1号館122室（工1-122）		
定員	14名	受講対象者	小学校5，6年生
受講料	無料（※材料費500円を徴収します）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	8月7日(土)中止	13:00～17:00	固形燃料で走る船作り
その他	<p>■備考／万が一の事故に備えて、各自で任意の障害保険等に加入して下さい。</p> <p>講座中に写真撮影を行い、工学部技術部の活動報告の一環としてWeb等に公開する場合があります、予めご了承の上お申し込み下さい。</p>		

28 音の体験教室

概要	音響学の体験教室：非日常の音空間の体験・無響室残教室		
講師名	渡嘉敷健（工学部工学科建築学コース）		
会場	琉球大学工学部2号館2F 残響室・無響室		
定員	10名程度	受講対象者	一般市民
受講料	2,720円（※高校生以下は無料）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	検討中	13:00～15:00	音響学の体験教室：非日常の音空間の体験・無響室残教室
その他	■備考／台風及び自然災害での日程変更		

29 大学生のための COOKING

概要	【趣旨】自分自身の食生活に関心を持ち、食の自己管理能力や調理の基礎基本を学ぶ 【内容】料理の形態、調理に関する講義・調理の基礎基本の習得及び調理実習		
講師名	○井口 直子（農学部亜熱帯生物資源学科 准教授） 森山 克子（元農学部亜熱帯生物資源学科 准教授）		
会場	琉球大学教育学部 305教室		
定員	10名	受講対象者	大学1年次
受講料	4,800円（別途、材料費2,700円徴収します。）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	6月11日(金)	10:30～15:00	講義:健康と食事(朝食), 調理の基本調理実習 ・ 献立:しらすトースト, 野菜スープ, ヨーグルトあえ
	7月16日(金)	10:30～15:00	講義:野菜の種類, 洗い方, 茹で方 ・ 調理実習:ごはん, ぐだくさんみそ汁, 和え物
	10月15日(金)	10:30～15:00	講義:主菜・副菜について ・ 調理実習:ごはん, 豚肉のしょうが焼き, おひたし, すまし汁
	11月12日(金)	10:30～15:00	講義:お弁当づくりのポイント ・ 調理実習:お弁当(黒米ごはん, サケの塩焼き, 野菜炒め, さつまいものゴマバター煮)
	12月10日(金)	10:30～15:00	講義:沖縄の郷土料理 ・ 調理実習:トゥンジージュージー, スヌイの和え物, すまし汁
その他	■備考/万一の事故に備えて、各自で任意の保険に必ず加入してください。		

30 沖縄の公害問題で考える平和学習

概要	<p>沖縄県内にある米軍専用施設は日本全国の70%が集中しています。米軍基地から派生する公害には、「典型七公害」と呼ばれる大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、悪臭、地盤沈下の問題が少なからず見られる。本講座では、米軍航空機の騒音問題及び、基地から派生すると思われる有害物質による土壌汚染、水質汚染の現状の問題について調査結果もとに解説します。さらに、70年以上前に行われた沖縄での地上戦争における平和学習を環境面で考える事の重要性を話します。</p>		
講師名	<p>○渡嘉敷健（工学部工学科准教授） 田代 豊（名桜大学教授） 河村雅美（沖縄国際大学非常勤講師）</p>		
会場	<p>琉球大学工学部2号館177室（工2-117）</p>		
定員	15名	受講対象者	市民一般
受講料	3,240円	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	9月、10月予定	13:00～15:00	沖縄の米軍基地から発生する航空機騒音に関する調査研究
	9月、10月予定	13:00～15:00	沖縄本島中部地域を中心とする環境汚染
講義内容	9月、10月予定	13:00～15:00	基地からの汚染による、わたしたちの水の危機
	<p>■備考／募集人数および授業時間が変わる可能性があります。</p>		

31 ホールマネージメント

概要	<p>ホールマネージメントでは、文化施設や文化芸術振興分野で働く社会人及び興味を抱く人を対象として、芸術・マネージメント・工学を三本の柱に据え、総合的かつ実践的な知識の習得を提供したいと考えています。今回の講座では、音響学、音響設計、音空間の体験・無響室残響室内実験や愛される音楽ホールのつくりかた：沖縄シュガーホールとコミュニティ及びオーケストラ楽団員の練習から演奏会までの体験談について実演を行いながら解説いたします。</p>			
講師名	<p>○渡嘉敷健（工学部工学科建築学コース） 林 峰栄（沖縄交響楽団コンサートマスター）</p>			
開催日時	<p>9月、10月予定 13:00～15:00</p>			
会場	<p>琉球大学工学部2号館226室（電気基礎実験室）</p>			
定員	10名	受講対象者	ホール技術者及び一般	
受講料	3,240円	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）	
講義内容	開催日	時間	内容	担当講師
	9月、10月予定	13:00～15:00	音響学、音響設計、音空間の体験・無響室残響室内実験	渡嘉敷健
	9月、10月予定	13:00～15:00	劇場の指定管理制度。県内劇場の自主企画及び貸し館業務について	渡嘉敷健
講義内容	9月、10月予定	13:00～15:00	オーケストラ楽団員の練習から演奏会までの体験談	林 峰栄
	<p>■備考／台風及び自然災害での日程変更および募集人数・授業時間変更の可能性があります。</p>			
その他				

32 第二種電気工事士試験対策講習(筆記・上期)

概要	第二種電気工事士は、一般住宅、小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり、合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では電気工事士施行令第8条にある7つの試験範囲（基礎理論、配電理論など）をわかりやすく解説し、過去問題を盛り込んで計算問題や配線図問題の解き方などが学べます。この講座は初心者の方やしっかりと理論を学んで資格を取りたい方にお勧めします。		
講師名	○比嘉 晃（工学部工学科電子情報通信コース 教授） 渡慶次 高也（工学部技術部 技術職員） 仲宗根 宏貴（工学部技術部 技術職員） 勢理客 勝則（工学部技術部 技術専門職員） 山下 大輔（工学部技術部 技術職員）		
開催日時	4月17日(土)～5月22日(土) 9:00～12:00 全5回		
会場	琉球大学工学部4号館111室		
定員	20名	受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	3,760円（本学学生は1,880円）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	4月17日(土)	9:00～12:00	「基礎理論」
	4月24日(土)		「配電理論及び配線設計」, 「一般用電気工作物の保安に関する法令」
	5月8日(土)		「電気工事の施工方法」
	5月8日(土)		「電気機器, 配線器具並びに電気工事用の材料及び工具」, 「一般用電気工作物の検査方法」
5月22日(土)	「配線図」		
その他	<p>■備考／本講座ではオーム社の「第二種電気工事士筆記完全マスター第2版」（ISBN:978-4-274-50716-8）を使用します。各自持参するようにしてください。</p> <p>*第二種電気工事士試験の詳細は（財）電気技術者試験センターホームページにてご確認ください。</p> <p>*お問合せは勢理客勝則（E-Mail: seri@eee.u-ryukyuu.ac.jp, Tel:098-895-8644, Fax:098-895-8708）にお願いします。</p>		

33 第二種電気工事士試験対策講習（筆記・下期）

概要	<p>第二種電気工事士は、一般住宅、小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり、合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では電気工事士施行令第8条にある7つの試験範囲（基礎理論、配電理論など）をわかりやすく解説し、過去問題を盛り込んで計算問題や配線図問題の解き方などが学べます。この講座は初心者の方やしつかり理論を学んで資格を取りたい方にお勧めします。</p>		
講師名	<p>○比嘉 晃（工学部工学科電子情報通信コース 教授）、勢理客 勝則（工学部技術部 技術専門職員） 渡慶次 高也（工学部技術部 技術職員）、山下 大輔（工学部技術部 技術職員） 仲宗根 宏貴（工学部技術部 技術職員）</p>		
開催日時	9月18日(土)～10月16日(土) 9:00～12:00		
会場	zoomによる遠隔授業		
定員	20名	受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	3,760円（本学学生は1,880円）	申込み期間	
講義内容	開催日	時間	内容
	9月18日(土)	9:00～12:00	「基礎理論」
	9月25日(土)		「配電理論及び配線設計」, 「一般用電気工作物の保安に関する法令」
	10月2日(土)		「電気工事の施工方法」
	10月9日(土)		「電気機器, 配線器具並びに電気工事用の材料及び工具」, 「一般用電気工作物の検査方法」
10月16日(土)	「配線図」		
その他	<p>■備考／本講座ではオーム社の「第二種電気工事士筆記完全マスター第2版」（ISBN:978-4-274-50716-8）を使用します。各自持参するようにしてください。 ＊第二種電気工事士試験の詳細は（財）電気技術者試験センターホームページにてご確認ください。 ＊お問合せは勢理客勝則（E-Mail: seri@eee.u-ryukyu.ac.jp, Tel:098-895-8644, Fax:098-895-8708） にお願ひします。</p>		

34 第二種電気工事士試験対策講習(技能・上期)

概要	第二種電気工事士は、一般住宅、小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり、合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では(財)電気技術者試験センターから公表された候補問題13問題を実際に作り、合格するために必要な基礎的技術を学ぶことができます。		
講師名	○比嘉 晃(工学部工学科電子情報通信コース 教授)、勢理客 勝則(工学部技術部 技術専門職員) 渡慶次 高也(工学部技術部 技術職員)、山下 大輔(工学部技術部 技術職員) 仲宗根 宏貴(工学部技術部 技術職員)		
開催日時	6月5日(土)~7月17日(土) 9:00~12:00 全8回(6/19, 26(土)は2回分の講義を行います)		
会場	琉球大学工学部2号館226室(電気基礎実験室)		
定員	20名	受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	4,800円(本学学生は2,400円)(別途、材料費5,000円を徴収します)	申込み期間	初回開催日1か月前~1週間前(予定)
講義内容	開催日	時間	内容
	6月5日(土) ~ 7月17日(土) 7月10日(土) はお休み 全8回実施	9:00~12:00 *6/19, 26(土)は2回 分の講義を行います 9:00~12:00 13:00~16:00	
その他	<p>■備考/作業に必要な工具はこちらで準備いたします(貸出可)。講習は筆記試験合否発表前から行いますので、筆記試験の自己採点が合格ラインを突破していることをご確認後お申込みください。全8回実施するため2回分を行う日があります。7/10(土)は琉球大学オープンキャンパスのため、お休みとなります。各自で任意の保険にご加入ください(必須)。</p> <p>*第二種電気工事士の詳細は(財)電気技術者試験センターにお問い合わせください。</p> <p>*お問い合わせは勢理客勝則(E-Mail: seri@eee.u-ryukyu.ac.jp, Tel:098-895-8644, Fax:098-895-8708)にお願いします。</p> <p>遠隔は否としていますが、(技能・下期)の計画内容で実施することも検討します。</p>		

35 第二種電気工事士試験対策講習（技能・下期）

専門職向け講座

概要	第二種電気工事士は、一般住宅、小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり、合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では（財）電気技術者試験センターから公表された候補問題13問題を実際に作り、合格するために必要な基礎的技術を学ぶことができます。		
講師名	○比嘉 晃（工学部工学科電子情報通信コース 教授）、勢理客 勝則（工学部技術部 技術職員） 渡慶次 高也（工学部技術部 技術職員）、山下 大輔（工学部技術部 技術職員） 仲宗根 宏貴（工学部技術部 技術職員）		
開催日時	10月30日(土)～12月11日(土) 9:00～12:00 毎週土曜日 全8回		
会場	zoomによる遠隔授業および材料受渡でのハイブリッド		
定員	20名	受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	3,240（本学学生は1,620円）（別途、材料費5,000円を徴収します）	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	10月30日(土)～12月11日(土) 毎週土曜日全8回実施	9:00～12:00 9:00～12:00 (時間内に30分程度)	1回（10/30）：zoomによる遠隔授業（基本作業、安全注意並びに候補問題への取り組み） 2回目以降：個人指導（時間内に30分程度、材料授受、個人指導のために工学部にお越しく下さい。） (場所の詳細は別途ご連絡いたします。)
その他	<p>■備考／作業に必要な工具はこちらで準備いたします（貸出可）。講習は筆記試験合否発表前から行いますので、筆記試験の自己採点が合格ラインを突破していることをご確認後お申込みください。各自で任意の保険にご加入ください（必須）。工学部建物改修作業により実技指導場所確保が困難なため、zoomによる遠隔授業、併せて定期的に材料を授受、個別指導による対策講座といたします。</p> <p>* 第二種電気工事士の詳細は（財）電気技術者試験センターにお問い合わせください。</p> <p>* お問い合わせは勢理客勝則（E-Mail: seri@eee.u-ryukyuu.ac.jp, Tel:098-895-8644, Fax:098-895-8708）をお願いします。</p>		

36

心理リハビリテーション・ボランティア養成オンライン講座

専門職向け講座

サテライト配信講座

概要	心理学で「からだ」というとき、それは肉体ばかりでなく、同時に「わたし（自我）」という「こころ」の存在を意味します。心理リハビリテーションは、障がいのある人の心身の成長・健康を支援する方法として開発されましたが、現在は障がいのある・なしに関わりなく、心身のコンディションを高め・維持する方法として日本全国で活用されています。沖縄県では、心身に障がいのある人とその家族が、心理リハビリテーション（動作法）を学ぶ勉強会を沖縄本島（西原町、名護市）、石垣市、宮古島市などで開催しています。本講座では、このような活動をサポートする専門家の方、当事者のご家族のための入門講座です。		
講師名	○古川卓（グローバル教育支援機構保健管理部門）、金城昇（琉球大学名誉教授）、金城志麻（琉球大学障がい学生支援室）平山篤史・野村れいか（沖縄国際大学）、与那嶺司（沖縄統合医療学院）、鳥養広（沖縄県立大平特別支援学校）、上原均（元八重山特別支援学校）伊志嶺ユカリ（宮古島徳洲会病院）、我喜屋良行・高江洲慶（国立病院機構琉球病院）		
開催日時	4月24日(土) 9:30～16:30		
会場	オンライン形式にて開催（Zoomを使用予定）		
定員	50名	受講対象者	教育・福祉・医療従事者
受講料	無料	申込み期間	初回開催日1か月前～1週間前（予定）
講義内容	開催日	時間	内容
	4月24日(土)	9:30～10:15	講義Ⅰ
		10:30～11:30	講義Ⅱ
		11:30～12:30	ランチョンセミナー（※障がい児者の家族限定です。対象でない方は昼食休憩です。）
13:00～16:30		バズセッション（実技講習）	
その他	■備考／自宅等でインターネット環境がないと受講できません。PCやタブレット端末で、Zoomが利用できるに設定してください。		

37

心理リハビリテーション（動作法）キャンプin宮古島

専門職向け講座
出前講座

概要	宮古島地区で障がい児・者の援助を行っている専門家（教育、福祉、医療）に、障がい児・者の心身のコントロールを促す方法である「動作法」を、理論の講義と実技、ならびに臨床実習を通して実践的に学ぶ機会を提供する。また、地域の障がい児とその家族に対し、個別的に指導を行う。		
講師名	○古川卓（グローバル教育支援機構保健管理部門・教授）、伊志嶺ユカリ（宮古島徳洲会病院・理学療法士・公認心理師）		
開催日時	8月24日(火)10:00～16:00、8月25日(水)10:00～16:00		
会場	沖縄県立宮古特別支援学校		
定員		受講対象者	(有料) 教育・福祉・医療従事者 (無料) 障がい者とその家族
受講料	3,240円(※別途、材料費50円を徴収します。)	申込み期間	
講義内容	開催日	時間	内容
	8月24日(火)	10:00～16:00	講義、実習、討論
	8月25日(水)	10:00～16:00	実習、討論
その他	■後援／沖縄県教育委員会 ■備考／今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受講者は宮古特別支援学校関係者に限定いたします。参加者は期間中、動作練習を行いますので動きやすい服装で参加してください。なお、保険料として1,500円程度ご負担いただきます。また、補助テキストは2,200円です（希望者のみ）。 ■注意／万一の事故に備えて各自で任意の傷害保険等に加入してください。（必須）		

MEMO



University of the Ryukyus

MEMO



University of the Ryukyus

2021年度 琉球大学公開講座申込書

インターネットが利用できる方は、下記サイトより申し込みを行って下さい。

公開講座申込み専用予約サイト <http://ercil.u-ryukyu.narayun.jp/>

(申込日：令和 年 月 日)

ふりがな		
氏 名	年齢 () 性別 (男・女)	
住 所	〒 —	
電話番号	(自宅)	(携帯)
メールアドレス		
職 業		
受講希望講座		
保険について ※必ずご記入ください。	<p>実技や実験等を行う講座については、万が一の事故に備えて保険加入をお願いしています。お申込みの際に、下記の質問にお答えください。</p> <p><u>質問1) 受講を希望する講座に、実技や実験が含まれていますか？</u> <input type="checkbox"/> はい (質問2へ) <input type="checkbox"/> いいえ (質問は終わりです)</p> <p><u>質問2) 希望する講座の備考欄に記載されているのはどちらですか？</u> <input type="checkbox"/> 「各自で任意の傷害保険等に加入してください」と記載がある。(質問3へ) <input type="checkbox"/> 「当日保険料を徴収」「保険料込み」等の記載がある。(質問は終わりです)</p> <p><u>質問3) 現在の保険加入状況についてお答えください。</u> <input type="checkbox"/> すでに、任意の傷害保険等に加入しています。 <input type="checkbox"/> 保険加入していないため、講座開始までに任意の傷害保険等に加入します。</p>	

※ 各講座毎に、定員に達し次第締め切ります。

※ 受付け完了後、本学担当者よりご連絡をいたします。

※ 受付け完了の連絡がない場合は、下記窓口までお問い合わせください。

【担当窓口】 琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課 地域連携推進係
 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 (大学本部棟1階)
 Tel : 098-895-8019 (平日8:30~17:15) Fax : 098-895-8185

【個人情報について】

公開講座申し込み等で取得した個人情報については、本学の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、公開講座の運営及び公開講座に関する情報の送付以外の目的には使用いたしません。



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

大学側記入欄

受付日時	受付担当	備 考

